

Express5800/54Cb,54Xe,56Xd Windows Vista 対応

N8103-101, 103 ディスクアレイコントローラ(SATA2)

ディスクアレイ管理ソフトウェア

Web-based Promise Array Manager (WebPAM) Ver 2.0.0070.88 ご使用時の注意事項

【対象製品型番／製品名】

N8103-101,103 ディスクアレイコントローラ(SATA2) ディスクアレイ管理ソフトウェア

Web-based Promise Array Manager (WebPAM) Ver 2.0.0070.88

【対象 OS】

Windows XP シリーズ全般、Windows Vista シリーズ全般

【対象モデル】

Express5800/54Cb

Express5800/54Xe

Express5800/56Xd

- 詳細 -

本件対象のWebPAM Ver 2.0.0070.88は、以下に収録されています。

- ・ '07.2月以降出荷装置に添付のEXPRESSBUILDER

モデル	EXPRESSBUILDER Ver.
Express5800/54Cb	4.153c-N, 4.159a-N
Express5800/54Xe	4.153c-N, 4.159a-N
Express5800/56Xd	4.153c-N, 4.159a-N

- ・ 「Windows Vista™ サポートキット」

<http://nec8.com/vista/index.html>

次期バージョンのWebPAMでの改善を予定しておりますので、それまでは、本紙記載の処置方法を実施いただきますようお願いいたします。
('07.6月現在)

【障害内容】

N8103-101 または N8103-103 ディスクアレイコントローラ(SATA2)が接続されている上記対象モデルにおいて、ディスクアレイ管理ソフトウェア「Web-based Promise Array Manager」 Ver 2.0.0070.88 (以下 WebPAM と略します)がインストールされている場合、デスクトップ上またはスタートメニューにある WebPAM のショートカットアイコンから WebPAM を起動しようとしてもエラー画面が表示されて WebPAM が起動できない。

【障害原因】

本バージョンの **WebPAM** のショートカットの初期設定に誤りがあることが原因です。

【処置方法】

WebPAM をリモートコンピュータからの制御方法と同様の手順で起動、または **WebPAM** のショートカットを編集してください。

1. WebPAM 起動方法

リモートからの **WebPAM** 起動方法と同じ方法で、**WebPAM** を起動してください。(リモートからの **WebPAM** 起動方法の詳細については「**Web-based Promise Array Manager ユーザーズガイド**」を参照願います。)

- 1) **Web** ブラウザを起動する。
ブラウザのアドレスに制御する **Promise RAID** システムの IP アドレスを入力し、<Enter>キーを押す。ローカルから起動する場合は、「**https://127.0.0.1:8443/promise**」と入力してください。
- 2) 以降の操作は「**Web-based Promise Array Manager ユーザーズガイド**」を参照して **WebPAM** にログオンしてください。

2. ショートカット編集方法

WebPAM のショートカットの内容を以下の様に編集することで、デスクトップ上またはスタートメニューにある **WebPAM** のショートカットアイコンすることが可能になります。

- 1) テキストエディタ(メモ帳など)を起動する。
- 2) デスクトップ上の **WebPAM** のショートカットを、1 で起動したテキストエディタにドラッグ&ドロップする。
- 3) 表示された文字列のうち、2 行目を、以下の通り修正する。

URL=https://XXXX:8443/promise

□XXXX : 任意の文字列

↓

URL=https://127.0.0.1:8443/promise

□XXXX 部分を「127.0.0.1」に変更

- 4) 上書き保存する。
スタートメニューのショートカットについても同様の方法で修正してください。